

## 編集後記

●「ほめるときは皆の前で、叱るときは周りに人がいない状態で」と言われることがあります。目立ったり浮いたりしたくないと、最近では皆の前でほめられることを嫌う子が増えているようです。金間大介氏の『先生、どうか皆の前でほめないで下さい』（東洋経済新報社）という本が話題になっています。特集1を読んでいて、さまざまな声かけを使い分けている先生方の工夫の豊かさはすごいと感じました。

●先生方とかがわっていて驚くのが、皆さん、遅刻が皆無ということ。自分一人の遅刻が、大勢の子どもたちに影響を与えますので、日頃から遅刻しないことが習慣化しているのだと思います。時間の読みが甘い私は、いつも「あっ、遅刻しそうだ」と焦りながら、走ったり急ぎ足だったり。遅刻は相手の時間を奪う時間泥棒。「少し遅れます！」のメッセージを打つ回数を減らしたいです。(こ)

## 次号のお知らせ

### 特集1 夏休み明けがづらい子

勉強や友人関係に不安があったり、メンタル面での厳しさや発達障害があったりして、「夏休み明けがづらい子」がいます。そのような子へのかかわりのポイントを整理します。

### 特集2 教師が子どもに「謝る」とき

教師という職業の特性上、子どもに対して誤りを認めたり、謝ったりするのはなかなか難しいものです。謝ったり、謝らなかったりすることで生じるプラス面・マイナス面を考えていきます。



# 月刊学校教育相談

2023年 令和5年 7月号

定価 880円 (本体 800円)

2023年7月1日発行

●発行所

## ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <https://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 小林敏史


●印刷所 研友社印刷(株)

## ほんの森掲示板



・『月刊学校教育相談』2023年7月増刊号「超多忙でも実践できる! スリンプル(スリム&シンプル)・プログラム」(曾山和彦/著)が発行になりました。コロナ禍に伴う“かかわり制限”は、子どもたちに大きな影響を及ぼしました。子どもたちの“かかわりの力”を取り戻したいと考える方も多いと思います。「スリンプル」で使うのは、本誌の読者にとって馴染みのある、構成的グループエンカウンターとソーシャルスキル・トレーニングのワークです。忙しい学校の中でも、「週1回10分のワーク」と「授業の中でのペア・グループワーク」なら実践できそうです。巻頭の綴じ込みをご覧ください。

● 本誌の2023年4月号からの1年間の誌代は13,200円(税込 増刊号2冊を含みます)。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円(3冊以上送料サービス)でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

●  **文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている  
※詳しくは奥付を! 資料のファイル(ワード・パワポ・PDFなど)を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索